

令和4年度 理事会議案書



日 時 令和4年5月20日（金）

理事会 18:30～19:30

場 所 苫小牧市民会館 205号室

苫小牧工業高等専門学校同窓会 樽前会

苫小牧工業高等専門学校同窓会 樽前会

理事会次第

◆ 会長挨拶

会員の皆様におかれましては、平素より樽前会の活動へのご参加、ご理解、ご協力を賜り心からお礼申し上げます。また、各支部役員の皆様におかれましては、日頃から、同窓会樽前会発展のためご尽力をいただいていることに対して敬意を表します。

この度、令和4年度の苫小牧工業高等専門学校同窓会「樽前会」の理事会を本年5月20日（金）に開催致します。この2年間、新型コロナウイルスが地球規模で猛威を振るい、私たちの日常を大きく変え、相次ぐ「緊急事態宣言」の発出で昨年度の理事会は、書面表決とさせていただきます。現在は、3回目のワクチン接種や治療薬の投与により「緊急事態宣言」等は発出されていませんが、感染者数が絶えない状態で、終息までにはまだ暫く時間がかかりそうです。

昨今は新型コロナの影響により様々なイベントは中止を余儀なくされています。日常生活では、マスク着用にアルコール消毒、対面では距離をとること（ソーシャルディスタンス）が必要となっていることから樽前会の行事を変えていかなければなりません。新年度は、これまでの活動に変えて新たなスタイルでのイベント参加を検討致しました。日常生活と同様に感染に留意しながら樽前会の活動を進めていく所存でございますので、何卒ご了承下さいますようお願い申し上げます。

苫小牧工業高等専門学校同窓会
樽前会 会長 前川 芳彦

◆ 報 告

- 報告第1号 令和3年度 事業報告
- 報告第2号 令和3年度 一般会計及び特別会計決算報告（別紙財政資料）
- 報告第3号 監査報告（別紙財政資料）

◆ 議 事

- 議案第1号 令和4年度 事業計画（案）
- 議案第2号 令和4年度 一般会計及び特別会計予算（案）（別紙財政資料）
- 議案第3号 樽前会会則の一部改正（第14条追加）
- 議案第4号 平成4年度 役員改選（案）

令和3年度 事業報告

1 会議の開催

(1) 令和3年度 理事会

日 程 令和3年5月21日(金) 迄に理事会議案書、書面表決書配布
令和3年5月28日(金) 書面表決書締め切り、書面表決
議 題 議案の審議 他

(2) 常任理事会

第1回 常任理事会

日 時 令和3年7月28日(金) 18:30～
場 所 苫小牧市民活動センター 2階研修室
議 題 ・令和3年度 理事会の書面表決について
・関東支部 2021年度総会オンライン参加について
・西日本支部 第15回総会の中止について
・札幌支部 第14回親睦会の中止について
・令和3年度 各事業の日程について
・令和3年度 樽前会事業計画について
・2021たるまえサンフェスティバルへの参加について

第2回 常任理事会

日 時 令和3年10月5日(火) 18:30～
場 所 苫小牧市民活動センター 3階会議室
議 題 ・各事業の中止について
・2021たるまえサンフェスティバルへの参加中止について
・リレーフォーライフジャパンとまこまいについて

2 主な事業活動

(1) 第14回 樽前会ゴルフ大会の開催

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止致しました。

(2) 「歩こう会」の開催

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止致しました。

(3) 新入会員歓迎会の開催

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止致しました。

(4) 女子部会懇談会の開催

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止致しました。

(5) 樽前会本部・各支部役員懇談会の開催

日 時 令和4年1月15日(土) 16:30～

場 所 グランドホテルニュー王子 2階 竹の間

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止致しました。

(6) 令和4年 樽前会新年会の開催

日 時 令和4年1月15日(土) 18:00～

場 所 グランドホテルニュー王子 3階 グランドホール

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止致しました。

(7) ホームページ、Facebookの随時更新

3 学校教育への支援活動

(1) 令和3年度 苫小牧高専入学式へ参加

日 時 令和3年4月6日(火) 9:40～

場 所 本校第二体育館

参加者 欠席(新型コロナウイルス感染拡大防止の措置)

※ 新入生、保護者及び教職員のみで行うこととなりました。

学生数 新入生は、創造工学科の1学年212名

3学年の入学する留学生4名

専攻科に入学する32名

合計248名

(2) 苫小牧高専創造工学科キャリアパス講演への対応

日 時 令和3年11月4日(木)

場 所 遠隔による講演

参加者 創造工学科(1年)

講 師 関東支部(福井氏)、西日本支部(中村氏)

(3) 全国高等専門学校ロボットコンテスト2021の開催

※ 全道・全国大会出場への支援をしました。

(4) 苫高専ムービーコンテスト2021への対応

(5) 第54回卒業証書授与式・第18回専攻科修了証書授与式へ参加

日 時 令和4年3月18日(金) 10:00～

場 所 苫小牧市民会館において証書授与式

参加者 欠席(新型コロナウイルス感染拡大防止の措置)

※ 卒業生、保護者1名及び教職員のみで行うこととなりました。

本校卒業生 178名

専攻科修了生 16名 合計194名

4 事業への参加

(1) 関東支部 2021年度総会へ参加

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため6月26日(土)オンラインで参加致しました。

(2) 西日本支部 第15回総会へ参加

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止致しました。

(3) 札幌支部 第14回親睦会へ参加

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止致しました。

(4) リレーフォーライフジャパンとまこまいへ参加

日 時 令和3年9月18日(土)～10月17日(日)

内 容 セルフワークリレーの実施

議案第1号

令和4年度 事業計画(案)

1 会議の開催計画

(1) 令和4年度 理事会

日 程 令和4年5月20日(金) 18時30分～

場 所 苫小牧市民会館 205号室

議 題 議案の審議(懇親会は中止)

(2) 常任理事会は、事業実施に合わせて随時開催します。

2 主な事業計画

(1) 第15回 樽前会ゴルフ大会の開催

(2) 新入会員歓迎会の開催

(3) 現役学生と懇談会の開催

(4) 女子部会懇談会の開催

(5) 2022たるまえサンフェスティバルへの参加

(6) 樽前会本部・各支部役員懇談会の開催

日 時 令和5年1月28日(土) 16:30～

場 所 グランドホテルニュー王子

(7) 令和5年 樽前会新年会の開催

日 時 令和5年1月28日(土) 18:00～

場 所 グランドホテルニュー王子

(8) ホームページ、Facebook を随時更新します。

※ 事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で変更・中止する場合があります。

3 学校教育への支援活動

(1) 令和4年度 苫小牧高専入学式へ参加

日 時 令和4年4月5日(火) 9:40～

場 所 本校第二体育館

参加者 欠席(新型コロナウイルス感染拡大防止の措置)

※ 入学生の読み上げを行わない等、縮小した開催となりました。

学生数 新入生は、創造工学科の1学年212名

3学年の入学する留学生1名

専攻科に入学する21名

合計234名

(2) 第55回卒業証書授与式・第19回専攻科修了証書授与式へ参加

(3) キャリアパス教育等への対応

(4) 国際交流への助成金

(5) 活動への奨励金

(6) 苫高専ムービーコンテスト2022への助成金

(7) ロボコン全道・全国大会出場への支援

(8) その他 学校教育への支援は、前年度と同様に取り組みます。

4 事業への参加計画

(1) 関東支部

2022年度総会&講演会&懇親会へ参加

日 時 令和4年6月18日(土) 13:00～

場 所 ホテルニューオオタニ ガーデンコート

※ 新型コロナウイルス感染症の影響で変更・中止となる場合があります。

(2) 西日本支部 第16回総会へ参加

日 時 令和4年6月4日(土) 15:30～

場 所 ホテルヴィスキオ尼崎 by RANVIA

※ 新型コロナウイルス感染症の影響で変更・中止となる場合があります。

(3) 札幌支部 第15回親睦会へ参加

※ 新型コロナウイルス感染症の影響で変更・中止となる場合があります。

(4) リレーフォーライフジャパンとまこまいへ参加

日 時 令和4年7月17日(日)～8月16日(火)

内 容 セルフウォークリレーの実施

(5) その他 必要に応じて事業に参加します。

議案第3号

苫小牧工業高等専門学校 同窓会 樽前会会則（案）

第1章 総 則

（名 称）

第1条 本会は、苫小牧工業高等専門学校同窓会「樽前会」（以下本会と言う）と称する。

（所在地）

第2条 本会の本部は、北海道苫小牧市に置く。

2. 必要に応じて、本部以外の地域に支部を設置することができる。

（目 的）

第3条 本会は会員相互の連携を図り、苫小牧工業高等専門学校（以下母校という）の発展に寄与することを目的とする。

（事 業）

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

（1）本会会員への情報発信事業

（2）母校並びに母校在學生への支援事業

（3）その他本会の目的を達成するために必要な事業

（支 部）

第5条 本会の支部は、理事会の決議によって設置する。

2. 支部は、本会会則に準ずる支部規約を定めることとする。

3. 支部長は、支部規約で定めるところにより選任する。

第2章 会 員

（会 員）

第6条 本会は、次の各号に掲げる会員をもって組織する。

（1）正会員 母校本科卒業生及び専攻科修了生全員

（2）準会員 母校本科卒業生及び専攻科修了生に準じる者で、理事会の承認を得た者

（3）特別会員 母校教職員及び母校関係者で、理事会の承認を得た者

第3章 役 員

（役 員）

第7条 本会に次の役員を置く。

（1）理事 10人以上50人以下

(2) 監事 2名または3名

2. 理事のうち1人を会長、1人以上5人以下を副会長、1人を専務理事、1人を理事長、2人以上10人以下を常任理事とする。

3. 2項に定めるものの他、必要に応じて顧問、名誉会長、その他の役員を置くことができる。

(選任)

第8条 理事は、理事会の決議によって正会員の中から選任する。

2. 監事は、理事会の決議によって正会員または準会員並びに特別会員の中から選任する。

(1) 監事は、理事その他役員及び職員を兼ねることができない。

3. 会長、副会長、専務理事、理事長及び常任理事は、理事会の決議によって理事の中から選任する。

(職務及び権限)

第9条 理事は理事会を構成し、会則で定めるところにより職務を執行する。

2. 会長は本会を代表し、その業務を執行する。

3. 副会長は会長を補佐し、必要に応じてその業務を代行する。

4. 専務理事は会長及び副会長を補佐する。

5. 理事長は理事を代表し、その業務を執行する。

6. 常任理事は本会の業務を分担執行するとともに、必要に応じて会長、副会長、理事長の業務を代行する。

7. 監事は理事の職務執行を監査し、本会の監査業務を執行する。

(任期)

第10条 全役員任期は、2ヶ年とし、中途就任者は前任者の残任期間とする。ただし、再任は妨げない。

第4章 理事会、常任理事会

(構成)

第11条 本会に理事会及び常任理事会を置く。

2. 理事会は全ての理事、全ての支部長で構成する。

3. 常任理事会は、会長、副会長、専務理事、理事長及び常任理事で構成する。

(理事会)

第12条 理事会は、必要に応じて理事長が招集する。

(1) 理事会は事業計画及び収支予算の承認、事業報告及び決算の承認、その他会則で定めるもののほか、本会の運営に関する重要な事項を議決する。

(2) 理事長は、理事会を毎年1回以上招集し、その議長となる。

(3) 理事会は、第1項に掲げる役員の過半数が出席しなければ（委任状を含む）、議事を開き、議決することができない。

(4) 理事会の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数の場合は議長が決する。

（常任理事会）

第13条 常任理事会は、必要に応じて理事長が招集する。

(1) 常任理事会は事業計画及び収支予算の作成、理事会に付議すべき事項と理事会で議決された事項、その他理事会の議決を要しない庶務の執行に関する事項を議決する。

(2) 常任理事会は、常任理事の過半数が出席しなければ、議事を開き、議決することができない。

(3) 常任理事会の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数の場合は議長が決する。

（書面表決）

第14条 やむを得ない事由により会議を開催できない場合は、あらかじめ通知された事項について、書面をもって表決することができる。この場合において、前2条の議決の適用については、回答したものを出席者とみなす。

第5章 会 計

（会計年度）

第15条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月末日に終わる。

（会の収入金）

第16条 本会の目的達成及び運営に関する経費は、正会員及び準会員の会費・寄付金その他の収入をもって充てる。

（会 費）

第17条 本会の会費は次の号に掲げる通りとする。

(1) 正会員及び準会員の会費は終身会費とし、一定の金額を納入するものとする。

(2) 前号の金額を変更する場合は、理事会の議決を得なければならない。

(3) 特別会員は、会費を必要としない。

（臨時会費）

第18条 本会の臨時会費は次の号に掲げる通りとする。

(1) 特別の事業を行う場合は、臨時会費を徴収することがある。

(2) 前号の決定は、常任理事会の議決を得なければならない。

(会費の額及び納入方法)

第19条 会費の額及び納入方法は次の号に掲げる通りとする。

- (1) 本会の会費は、別に定める会費を納めなければならない。
- (2) 正会員は母校在学時に同窓会費同等額を準備金として積み立て、卒業時に本部に納入しなければならない。
- (3) 準会員は入会承認の年度内に、本部事務局に納入しなければならない。

第6章 事務局

(事務局の設置)

第20条 本会の事務を処理するため、事務局を設置する。

2. 事務局は、事務局長並びに事務局職員を置くことができる。

- (1) 事務局長は理事会決議によって理事の中から選任し、監事を除く他の役員を兼務することができる。
- (2) 事務局職員は、会長が理事会決議を得て任免する。

第7章 その他

(会員の異動届)

第21条 会員は、住所・氏名・職業（勤務先）等に変更が生じた場合は、本部へ速やかにその旨届け出ることを原則とする。

(会長・支部長 業務の代行)

第22条 会長が空席または業務遂行が難しい状況となった場合、副会長を代行執行者とする。

第23条 支部長が空席または業務遂行が難しい状況となった場合、支部の会則によって選任された副支部長を代行執行者とする。

(委員会)

第24条 同窓会は、その目的達成に必要な重要事項を調査、研究、審議するために委員会を設置することができる。

2. 委員会の設置に関する事項および構成は別途定める。

附 則

1 この会則は昭和44年3月13日から施行する。

附 則

1 この会則の一部改正は昭和45年5月13日から施行する。

附 則

- 1 この会則の一部改正は昭和 53 年 3 月 13 日から施行する。但し、昭和 59 年 3 月 12 日以前の入会にかかわる会員の会費は従前の額による。

附 則

- 1 この会則の一部改正は平成元年 10 月 6 日から施行する。但し、施行日に在学していた者の入会にかかわる会員の会費は従前の額による。

附 則

- 1 この会則の一部改正は平成 5 年 11 月 16 日から施行する。

附 則

- 1 この会則の一部改正は平成 16 年 5 月 28 日から施行する。

附 則

- 1 この会則の改正は平成 20 年 5 月 20 日から施行する。

附 則

- 1 この会則の改訂は平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 この会則の改訂は令和 4 年 4 月 1 日から施行する。但し、第 10 条の規定に関しては、令和 5 年 4 月 1 日から適用する。

令和4年度 樽前会役員体制

	氏名	卒業学科	卒業期/年	備考
会長	前川 芳彦	土木工学科	1期卒 S49年	
副会長	角田 博文	工業化学科	2期卒 S45年	会長代行
副会長	藤田 俊一	土木工学科	4期卒 S52年	運営委員長
理事長	小山 征三	工業化学科	9期卒 S52年	事務局長
支部長	平島 保	機械工学科	10期卒 S53年	西日本支部
支部長	高橋 英史	機械工学科	3期卒 S46年	札幌支部
支部長	大竹 秀幸	工業化学科	11期卒 S54年	関東支部
監事	阿部 司	電気工学科	12期卒 S55年	
監事	三上 正人	機械工学科	9期卒 S52年	
専務理事	寺崎 昭大	機械工学科	23期卒 H3年	行事委員長
常任理事	小西 一人	機械工学科	11期卒 S54年	運営副委員長
常任理事	渡辺 郁子	工業化学科	22期卒 H2年	事務局次長・女性部長
常任理事	加藤 史広	機械工学科	29期卒 H9年	運営副委員長
常任理事	山口 勝次	土木工学科	26期卒 H11年	運営副委員長
常任理事	吉本 真也	土木工学科	26期卒 H11年	行事副委員長
常任理事	柴田 国彦	機械工学科	32期卒 H12年	情報委員長
常任理事	松浦 義裕	工業化学科	25期卒 H5年	情報副委員長
常任理事	吉田 陽輔	土木工学科	21期卒 H6年	行事副委員長
常任理事	長尾 昌紀	物質工学科	16期卒 H26年	学校担当委員長
理事	下村 達也	土木工学科	1期卒 S49年	
理事	栗山 昌樹	土木工学科	4期卒 S52年	学校担当副委員長
理事	山崎 啓二	土木工学科	5期卒 S53年	
理事	片貝 達夫	機械工学科	11期卒 S54年	
理事	八田 茂実	土木工学科	14期卒 S62年	学校担当副委員長
理事	仁部 政浩	工業化学科	15期卒 S58年	
理事	曳地 竜太	工業化学科	26期卒 H6年	
理事	福森 秀希	機械工学科	30期卒 H10年	
理事	木戸 秀樹	工業化学科	30期卒 H10年	
理事	永谷 俊文	機械工学科	31期卒 H11年	行事副委員長
理事	櫻庭 智	情報工学科	8期卒 H14年	情報副委員長
理事	小池 美智男	機械工学科	36期卒 H16年	行事副委員長
理事	早川 祐一	電気工学科	9期卒 S52年	
理事	吉中 邦彦	工業化学科	10期卒 S53年	
理事	辻川 新之介	情報工学科	1期卒 H7年	
名誉会長	小林 幸徳	苫小牧高専	校長	
顧問	吉田 誠一	機械工学科	1期卒 S44年	
顧問	菅原 清	機械工学科	1期卒 S44年	

苫小牧工業高等専門学校

校 歌

浅野 晃 作詞

小松 清 作曲

1. 樽前よ 火の山よ
うら若き いのちよ 燃えよ
白日は 若葉に 溢れ
大海に 大海に 汐は 満ちぬ
われら いざ 学び鍛え
限りなき宇宙の 真に 迫りなん
2. 凍天に 雲泣けど
肅として 北斗は 照らす
風雪を 凌ぎて われら
狂爛の 狂爛の 時代を 行かん
こころざし 高く 持して
勇気もて おのれの善をつくしなん
3. 花咲いて 春帰り
学び舎は 故郷に 似たり
ああ友よ この身を 捧げ
大いなる大いなる いのちに生きん
あすの日の 国を にない
人の世の まことの幸をきずきなん

